

会 議 結 果

会議名	令和5年度 第4回西尾市地域公共交通活性化協議会
日時	令和6年3月14日(木) 午後3時00分～午後4時30分
場所	西尾市役所 21会議室 (2階)
出席者	西尾市地域公共交通活性化協議会委員19名 事務局5名 欠席：愛知県警西尾警察署 奥平委員、西尾市交流共創部佐久島振興課 服部委員、愛知県西三河建設事務所西尾支所 渡辺委員
傍聴者	3名
議 事	<p>1 開会・あいさつ</p> <p>○事務局</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あいさつ ・配布資料確認 <p>○松尾会長</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今日は早めに着いたので、西尾駅の西側を回ってきた。様々な施設があり、うまく公共交通と連携して発展をさせていければと感じた。 <p>○事務局</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員の半数以上の出席により会議成立 <p>2 議題</p> <p>(1) (協議事項)</p> <p>○事務局</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料1により説明。 <p>○名鉄バス株式会社 加藤委員代理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一色町は路線バスが2つあり、新しい公共交通が既存の路線バスの移動と被ることが考えられる。ルール作りのなかで考慮してほしい。いっちゃんバスの代替としているが、刈宿へ行けるようにしたいという声がある。対米まで行くとくるりんバスで西尾駅まで行ってしまうなど名鉄東部交通の路線に重なる。 ・デマンド交通は、木に例えれば葉の部分。お客様は行きたいところに乗り換えなしで行けるということを求めているが、既存の公共交通を守ることを考えて整備してほしい。 <p>○事務局</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現状の公共交通事業者と利用者の意見をすり合わせ、双方が良い形で検討していきたい。 <p>○松尾会長</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いっちゃんバスだけでなく路線バスのOD調査などでどのような利用が現状あるのか把握し、目的地を検討してほしい。 ・目的地で駅に行きたいというのはどういった人たちの意見なのか。 <p>○事務局</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主に子どもを持っている現役世代の委員。 ・いっちゃんバスの利用者アンケートでは駅へアクセスする人はほとんどない。 ・民間路線を考慮し、乗り継ぎの利便性を高めることで速達性やアクセス性を向上させていきたい。 <p>○名鉄東部交通株式会社 大竹委員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運行経費800万円とあるが、何人くらいを運ぶという目標はあるか。 ・運行経費が一運行当たり2,300円強であるが、一色町の4地区で自由な移動となれば、5,000

円くらいかかることになる。

- ・年間 3,400 人を輸送するとなれば 1 日 10 人未満。タクシーを 1 台貼り付けることになれば、タ
やりにくいことになる。
- ・豊田市が行っている時間料金を採用するなどしなければ、現状案は回送距離が長くなる。事業
として厳しい。地域を絞らなければタクシーがきつい。
- ・バスへの影響も大きい。

○事務局

- ・いっちゃんバス利用者年間 3,400 人を輸送する想定。
- ・継続的に事業者と検討しより良い形にしていきたい。

○松尾会長

- ・タクシーを活用するのか。バスを活用する可能性もあるのか。

○事務局

- ・現状の利用状況からして、行政負担的にバスは難しい。

○名鉄東部交通株式会社 大竹委員

- ・タクシーを使う方向性は良いし、タクシーしかないと思う。ただ、この原案のような自由度の
高い目的地では難しい。市の負担も大きいのではないかと。目的地を絞った方が良いと思う。

○愛知運輸支局 岡本委員代理

- ・念のため確認だが、相乗りタクシーというのは案の一つであっていきまいかーや区域運行の可
能性もあるということではよろしいか。バスは令和 6 年度までとのことでよろしいか。

○事務局

- ・そのとおりである。

○松尾会長

- ・バスとの競合については、将来的にゾーン制運賃、どの路線に乗っても同じ料金で移動できる
ようにすることも可能だと思ふ。
- ・予約という手間ができるが、地区協議会の中で利用者にとって予約制でも大丈夫かという議論
はあったか。

○事務局

- ・予約について細かい議論はなかったが、約 3 割が予約であっても必要であれば使うと回答、残
りはわからないという回答であった。

○名鉄東部交通株式会社労働組合 鈴木委員

- ・アプリはどのようなものを想定しているか。

○事務局

- ・相乗りであれば名鉄東部交通（株）が導入している G O などが考えられる。

○名鉄東部交通労組

- ・現在でも G O でエラーが発生し、使えないときがある。どのような対応を市がするのか考えてほ
しい。

(決議) 全員承認

(2) 六万石くるりんバス福地線針曾根停留所移設及び路線改編の書面決議結果について(報告事項)

○事務局

- ・資料 2 により説明
- ・質疑なし

(3) 西尾市地域公共交通計画の事業進捗について(報告事項)

○事務局

- ・資料2により説明。

○大興タクシー株式会社 潮田委員

- ・マナーの悪いキックボードの運転などを耳にするが、そのあたりの対策はどうか。講習などはあったか。

○事務局

- ・ヘルメットの貸出、乗り方や操作方法のレクチャー、警察庁の電動キックボードの正しい乗り方のレクチャー動画の視聴、誓約書への記入を行っている。また、お願いレベルにはなるが、おすすめルートを図示し、事故の危険性が少ない道を案内した。利用者の声としては好意的に受け止められた。
- ・想定としては、電車で来た若い世代が観光として使うことを想定していたが、モビリティとして興味のある中年世代の利用などが想定より多かった。
- ・地域の方からの否定的な意見も多くはなかった。ただ、未成年の利用者もいたため、交通マナーの周知や地域の方への事業実施の周知が必要であると感じた。
- ・来年度については未定ではあるが、実施していきたい。

○名鉄バス株式会社 加藤委員代理

- ・名鉄東部交通バスに IC カードが導入されたということであったが、IC カードを使用して、90分以内に乗継をすると、バス同士の場合40円、バスと電車の場合は80円の割引を受けることができる。

(4) 令和6年度西尾市地域公共交通活性化協議会事業計画(案)について(報告事項)

○事務局

- ・資料4により説明

○西尾市名鉄西尾・蒲郡線応援団鈴木委員(応援団)

- ・おでかけきっぷについて、今年は11/25が学校ホリデーになる予定。その日までは使えるように期間設定をしてもらいたい。
- ・令和8年度以降のにしがま線については未定ということは変わっていない。西尾市民・蒲郡市民全体で他人事ではないということと呼び掛けたい。
- ・街づくりと連携した企画を打ち出してほしい。

○松尾会長

- ・おでかけきっぷが利用期間中に思い出してもらえよう宣伝してほしい。交通と関係のないイベントのチラシに掲載してもらおう等。
- ・スクールバスでくるりんバス、いっちゃんバスが無料で乗れるということは、Maasの一種であると考えている。もっと前面に押し出していても良いと思う。
- ・ふれんどバスをはじめとした他のバスの定期でも同様のことができれば、強みになる。
- ・昨年、同様の事項を扱った際にカタカナの用語で意味が分からないものがあるという意見があった。そのようなことがないよう、簡単な用語集のようなものがあれば良いと感じた。

3 その他

- ・名古屋鉄道公式アプリ「CentX」の100万ダウンロード達成について
- ・令和5年度委員報酬について
- ・年度替わりにおける委員の変更について
- ・次回会議開催予定 令和6年6月頃

4 閉会

以上